

日中翻訳必携 実戦編Ⅲ

美しい中国語の手紙の書き方・訳し方

— 千葉明著、武吉次朗先生推薦 —



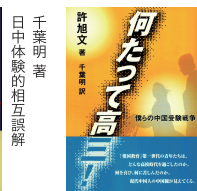
「こんな良書にもっと早く出会いたかった」「懇切丁寧な解説 すぐに使える用語と約束事」「これに沿って手紙を書けば中国の友人が驚くに違いない」 (武吉次朗)

内容紹介

この本は、「尺牘」と呼ばれる中国語手紙の構造を分析して日本人向けに再構成し、テーマ別に役に立つフレーズを厳選して、パーツとして活用できるように配置したものです。パズルを組み立てる要領で社交文ができあがるよう工夫を施してあります。近年再び評価が高まってきた文語表現に対応しており、読み解くための中日翻訳はもちろん、自在に書ける日中翻訳にも活用できます。

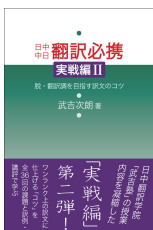
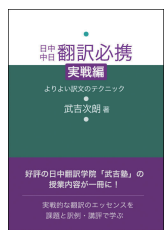
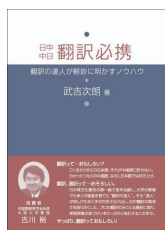
著者紹介

千葉明 (ちば あきら) 1959 年生まれ。東大法学部卒。外務省中国課勤務後、北京大学、カリフォルニア大学バークレー校 (修士) に留学。二回の在中国大使館勤務、国際報道官、法務省入国管理局登録管理官等の後、在米大使館公使、在イラン大使館公使、日本学術会議事務局次長を経て在ロサンゼルス総領事。この間東大教養学部講師 (中国語作文)。通訳案内士 (英、仏、中)、中国政府ビジネス中国語検定 BCT レベル 5。著書「日中体験的相互誤解」(日中対訳版、2005 年)、訳書「何たって高三！」(2006 年) ほか。



許旭文著 千葉明訳
何たって高三

日中翻訳学院・武吉次朗先生の書籍が好評発売中!



「日中翻訳学院」は日中の出版交流を目的に、2008 年 9 月、日本橋報社が設立。主な主旨は、①ハイレベルの実力で日中出版交流に橋を架ける ②出版翻訳のプロを目指す人の夢を実現する ③一流の講師陣、中国翻訳業界との友好関係を築く

<http://fanyi.duan.jp>

ご注文は、全国の書店、アマゾンなどをご利用いただけます。トーハン 日販 その他 取次コード : 5752

 <p>日中中日 翻訳必携 『実戦編Ⅲ』 ISBN 978-4-86185-249-7 発行日：2017 年 10 月 1 日 A5 判 202 頁 定価：本体 1900 円 + 税</p> 	注文部数	<p>ご注文 / 番線印</p> <p>注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください</p>
	部 (送料無料)	
送信 FAX 03-5956-2809		